

**N8403-026 RAID コントローラ
ファームウェアアップデート手順書**

目 次

1. 概要.....	3
2. 対象製品.....	3
3. 注意事項.....	3
4. ファームウェアバージョンの確認.....	4
4-1. Universal RAID Utility(URU)で確認する場合.....	4
4-2. WebBIOS で確認する場合.....	5
5. ファームウェアアップデート手順.....	7
5-1. ROM-DOS 起動ディスクの作成.....	7
5.2 ファームウェアアップデートの実施.....	11

1. 概要

本手順書は、下記対象製品のファームウェアアップデート手順を説明しています。
以降の手順に従って実施して下さい。

2. 対象製品

以下の RAID コントローラが対象になります。

－ N8403-026 RAID コントローラ

(Express5800/B120a, B120b, B120b-Lw, iStorage NS500Ba)

注意

上記以外の RAID コントローラには絶対に
使用しないで下さい。

3. 注意事項

本作業を実施される前に、以下の注意事項を確認して下さい。

- (1)本書に記載の操作以外は、行わないで下さい。
- (2)ファームウェアのアップデートは、FD 媒体を用いてオフラインで実施して下さい。
- (3)アップデート作業実施前に、以下の部材があることを事前に確認して下さい。

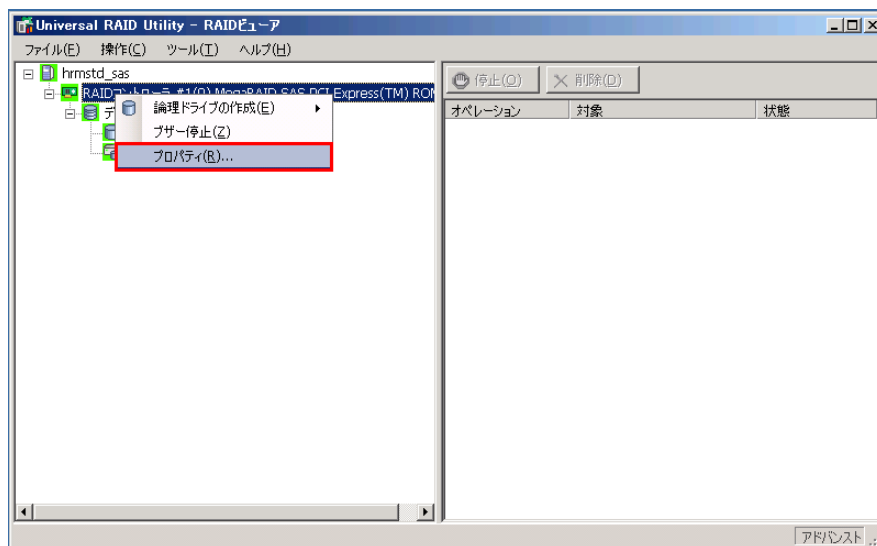
- ①USB-FDD
- ②EXPRESSBUILDER
- ③FW Update Disk #1
- ④FW Update Disk #2
- ⑤Parameter Update Disk

4. ファームウェアバージョンの確認

Universal RAID Utility(URU)で確認する場合は 4-1 項、WebBIOS で確認する場合は 4-2 項、いずれかの手順で確認して下さい。

4-1. Universal RAID Utility(URU)で確認する場合

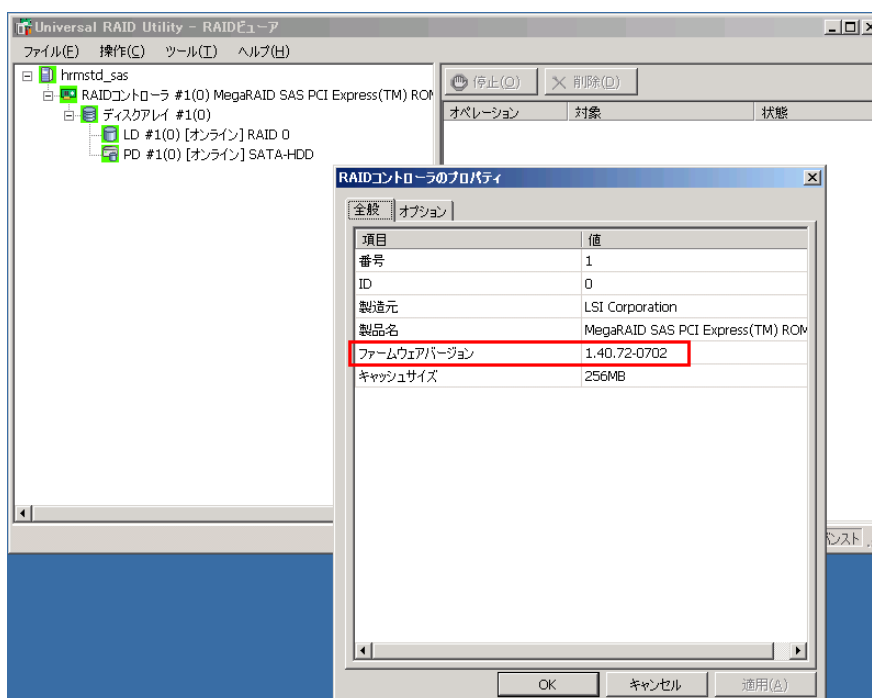
- (1) Universal RAID Utility(URU)を起動して下さい。
- (2)画面左のツリー上の RAID コントローラ選択後、右クリックして「プロパティ」を選択して下さい。



- (3)プロパティ画面が表示されますので、「ファームウェアバージョン」を確認して下さい。

【アップデート対象のファームウェアバージョン】

Firmware Version: 1.40.22-0570



4-2. WebBIOS で確認する場合

- (1)対象装置を起動し、以下のメッセージが表示されたら、<Ctrl>+<H>キーを押下し、WebBIOS を起動して下さい。

```
Initializing Intel(R) Boot Agent GE v1.3.31
PXE 2.1 Build 086 (WFM 2.0)

Initializing Intel(R) Boot Agent GE v1.3.31
PXE 2.1 Build 086 (WFM 2.0)

LSI MegaRAID SAS-MFI BIOS
Version 2.07.00 (Build March 31, 2009)
Copyright(c) 2009 LSI Corporation

HA -0 (Bus 176 Dev 0) MegaRAID SAS PCI Express(TM) ROMB
FW package: 11.0.1-0020

1 Virtual Drive(s) found on the host adapter.

1 Virtual Drive(s) handled by BIOS
Press <Ctrl><H> for WebBIOS _
```

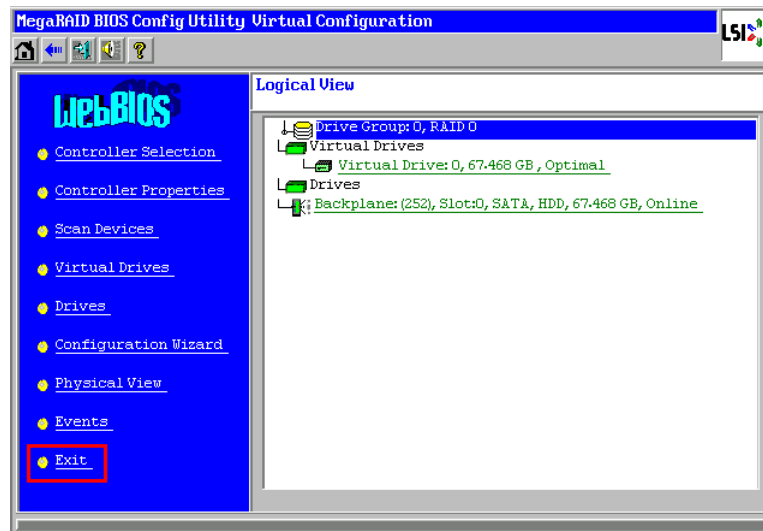
- (2)WebBIOS を起動すると、以下の画面が表示されますので、Firmware Version を確認して下さい。

【アップデート対象のファームウェアバージョン】

Firmware Version: 1.40.22-0570

Adapter Selection					LSI
Adapter No.	Bus No	Device No	Type	Firmware Version	
0.	176	0	MegaRAID SAS PCI Express(TM) ROMB	1.40.72-0702	
Start					

(3)以下の画面で、Exit をクリックした後、確認メッセージに従って WebBIOS を終了し、電源を OFF して下さい。



5. ファームウェアアップデート手順

以下の手順で、ファームウェアアップデートを実施して下さい。

5-1. ROM-DOS 起動ディスクの作成

FW Update/ Parameter Update 媒体の準備を行います。以下の手順に従って行って下さい。

注意

- 本体装置の BIOS から BOOT 順位を確認のうえ、
- 下記の BOOT 順位へ変更して下さい。
- 1. CD-ROM
- 2. FDD
- 全ての作業終了後、お客様の BOOT 順位に戻して下さい。

注意

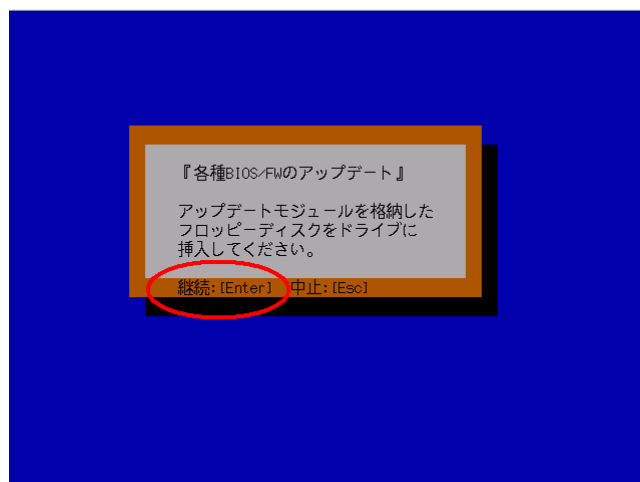
- 下記 FW Update 媒体に対する起動用データ(DOS)の転送は、
- 必ず FW Update の実施前に行ってください。
-
-
- ・ FW Update Disk #1
- ・ Parameter Update Disk

(1)基本装置に添付されている、EXPRESSBUILDER からシステムを起動します。

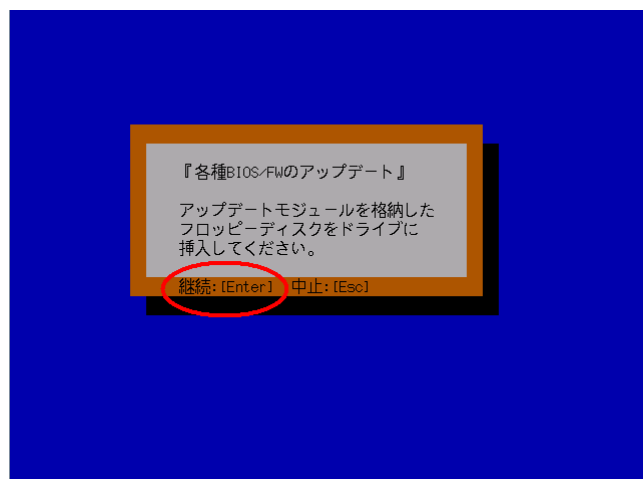
(2) EXPRESSBUILDER 起動後、メニューから「各種 BIOS/FW の Update」を起動します。

EXPRESSBUILDER Ver5.40-001.xx の場合:「Tool Menu」→「BIOS/FW Updating」

(3)以下のメッセージが表示されますので、「FW Update DISK #1」媒体を基本装置の FD ドライブに挿入し、<Enter>キーを押下します。



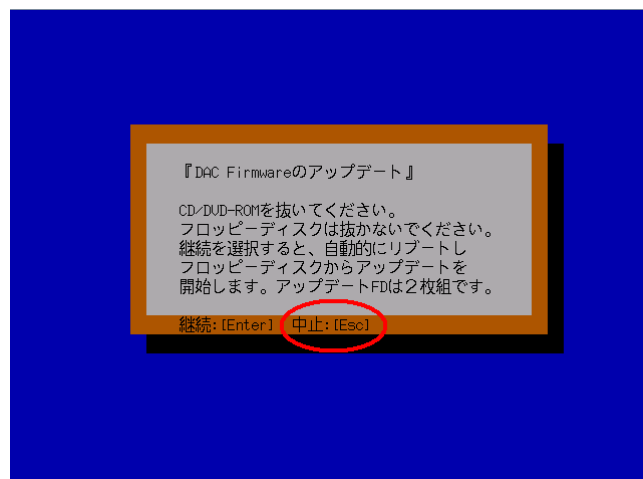
(4)以下のメッセージが表示されるので、<Enter>キーを押下します。



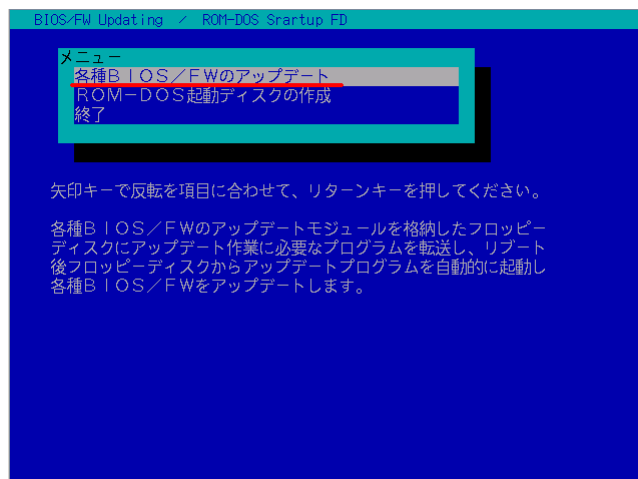
(5)以下のメッセージが表示されるので、暫くお待ち下さい。



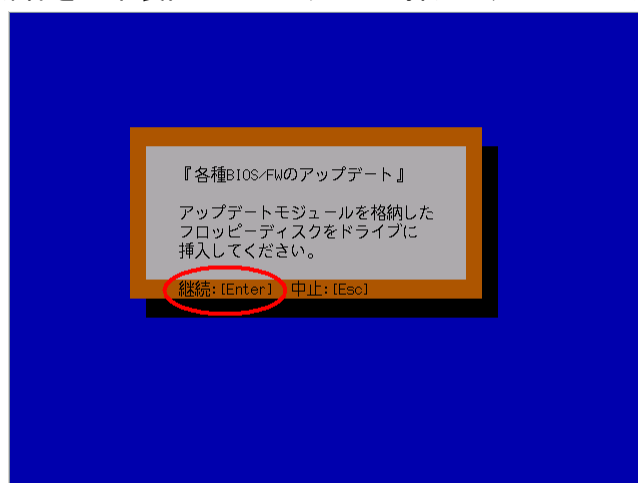
(6) 以下のメッセージが表示されるので<ESC>を押下して下さい。



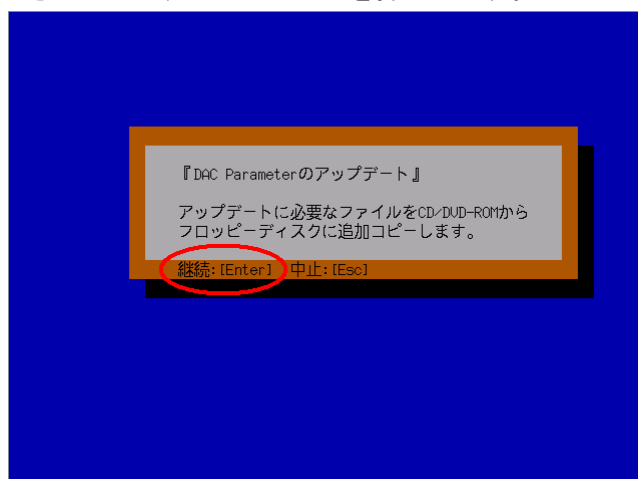
(7)各種 BIOS/FW のアップデートを選択してください。



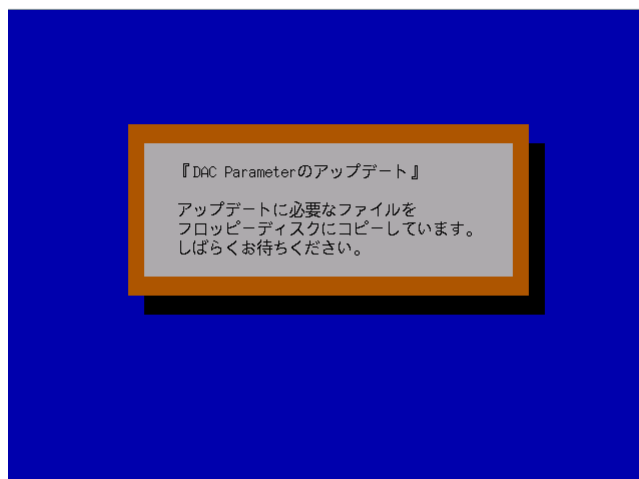
(8)Parameter Update 媒体を基本装置の FD ドライブに挿入し、<Enter>キーを押下します。



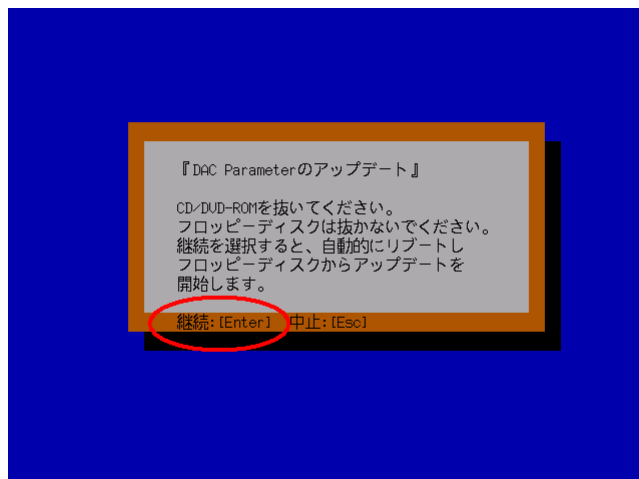
(9)以下のメッセージが表示されるので、<Enter>キーを押下します。



(10)以下のメッセージが表示されるので、暫くお待ち下さい。



(11)以下のメッセージが表示されるので、EXPRESSBUILDER 媒体を光ディスクドライブから取り出して、<Enter>キーを押下して下さい。



(12) EXPRESSBUILDER を終了させ、本体装置を再起動して下さい。

5-2. ファームウェアアップデートの実施

以下の手順でファームウェアアップデートを実施して下さい。

< FW Update >

- (1) ”FW Update Disk #1”から、装置を起動して下さい。
- (2) ROM-DOS が起動し、自動的にファイルのコピーが開始されます。
- (3) ”Insert FD#2 and press any key.”と表示されたら、FD 媒体を”FW Update Disk #2”に交換し、何かキーを押して下さい。
- (4) 自動的に FW アップデートが実行されます。アップデートが正常終了した場合、Adapter 0: FW Update COMPLETED!!と表示されます。
- (5) DOS プロンプトに戻ったら、FW アップデート完了です。
- (6) ”FW Update Disk #2”を取り出し、装置を再起動して下さい。

<Parameter Update>

- (7) Parameter Update Disk から、装置を起動して下さい。
 - (8) ROM-DOS が起動するので、”setpara.bat”と入力して下さい。
 - (9) 自動的に Parameter アップデートが実行されます。アップデートが正常に終了した場合、Adapter0: Parameters are Updated と表示されます。
 - (10) DOS プロンプトに戻ったら、FW アップデート完了です。
 - (11) Parameter Update Disk”を取り出し、装置を再起動して下さい。
 - (12) 「4.ファームウェアバージョンの確認」のいずれかの手順で、アップデート後のファームウェアバージョンを確認して下さい。
- ※BIOS で BOOT 順位を変更した場合は、設定を元に戻して下さい。